

# 自衛隊への情報提供やめて

## 山中市議が同行

大阪市の「憲法をくらしに生かす城東区連絡会」は11日、市役所内で「18歳・21歳の住民基本情報を自衛隊に提供しないでください」などを求める陳情署名を市の担当者に提出しました。日本共産党の山中智子大阪市議が同行しました。大阪市は、自衛隊に全て

## 大阪市に市民署名提出

の区で住民基本台帳を閲覧・転記させていましたが、2019年度からは電子データで個人情報を提供しています。突然、自衛官募集案内が自宅に届き、知らないうちに個人情報が自衛隊にわたっているのかと市民から不安の声が出ています。

この日、城東区から1658人分の個人署名と9団

体の陳情署名を提出するとともに東成区、都島区からの署名も提出されました。

同連絡会の岡本孝志代表は「中学3年生まで案内が来たとの声もある。市がDVDで個人情報を勝手に提供するのは許されない。情報提供してほしくない人は『除外申請』できることも公報などで周知してほしい」と強調。山中氏は「市議会の市政改革委員会でこの思いをしっかり届けた」と述べました。